



「わたしの宝物」

国神小3年

大久保 莉沙さん



これを見てください。わたしの宝物は、ノンタンのぬいぐるみです。

えらんだ理由は、わたしが1さいのころから、だいじにしてるからです。わたしがノンタ



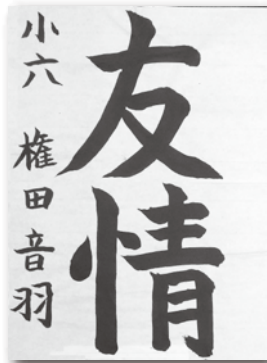
ンとあそんでみると、お母さんが、「りさは、ノンタンのぬいぐるみが大きすぎだね。」とニコニコしながらいので、わたしもえがおになります。

わたしは、これからもノンタンのぬいぐるみをだいにしたいです。たくさんもっているちがうぬいぐるみたちもだいに、まいにちあそんだり、おでかけにも、いろいろなばしょにつれていってあげたいです。みなさんもぜひだいなぬいぐるみや、おもちゃをさがしてみてください。い。

(評) 宝物があるってすてきですね。これからもノンタンのぬいぐるみを大切にね。

皆野小6年

権田 音羽さん



(評) 線の太さ、字の大きさが適切です。筆遣いもしっかりしていて、全体的によく整った作品です。

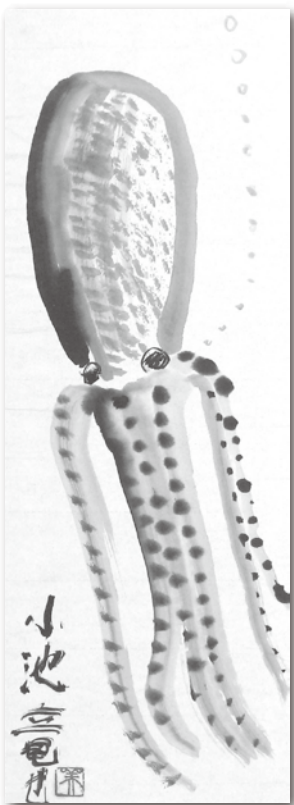
「まいごになっちゃった」

皆野中1年

小池 竜也さん

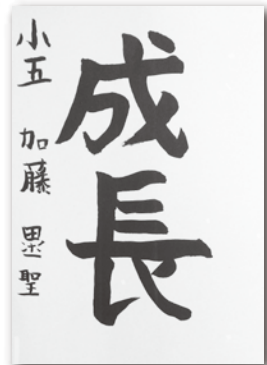


(本人のコメント) 海の中をいっしょうけんめい泳いで、皆をさがしている様子を描きました。



国神小5年

加藤 墨聖さん



(評) 正しい筆順で、一画目と二画目のつき方に気をつけてしっかりと書けました。

皆野小2年

宮原 叶さん



(評) 男の子と女の子が、仲良くつくしやのびるをとっています。さわやかな春の風が感じられる作品ですね。